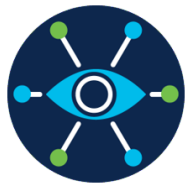


# コンテナ化の促進

Cisco Intersight Workload Optimizer と Kubernetes を活用



徹底した可視化と制御



ハイブリッドクラウドの最適化



インテリジェントな自動化

## コンテナと Kubernetes

アプリケーションのパフォーマンスを確保して最適なカスタマーエクスペリエンスを提供することは、今日のビジネスにおける最優先事項となっています。組織はお客様の期待に応えるため、コンテナなどのクラウド独自のテクノロジーを活用して優れたアプリケーションを作成し、サービスを迅速に提供しています。Kubernetes は、最新のアプリケーションを実行するためのデファクトスタンダードです。クラウドに依存しないプラットフォームによって拡張性と柔軟性がもたらされ、開発やビジネスのスピードが早まりますが、IT チームは、より複雑で変化の激しい環境に対応する必要があります。

### Kubernetes に対応した意思決定の自動化

Cisco Intersight™ Workload Optimizer (IWO) により、Kubernetes の導入に不可欠な機能が追加され、自己管理型のスマートなワークロードが実現します。また、パフォーマンス、コンプライアンス、コストがリアルタイムで同時に最適化され、ワークロードが必要としているリソースを必要なときに正確に割り当てられます。Intersight Workload Optimizer には次の特長があります。

- ・ポッドの自動再スケジューリングによりパフォーマンスを確保
- ・クラスタのインテリジェントな自動スケーリングにより柔軟なインフラストラクチャを構築
- ・徹底した可視化により DevOps チームとインフラ管理チームを連携

## メリット

### 徹底した可視化

スタックのレイヤごとの需要に基づいてアプリケーションリソースのニーズを把握できます。

### ハイブリッドクラウドの最適化

パブリッククラウドおよびプライベートクラウド全体のパフォーマンス、コンプライアンス、コストをインテリジェントに制御します。

### インテリジェントな自動化

アプリケーションのサービスレベル目標 (SLO) を設定し、ソフトウェアにより、アプリケーションの実行リソースを自動的に確保できます。

## サポートされる プラットフォーム



Kubernetes



OpenShift



Amazon EKS



Azure AKS



Google GKE

Intersight Workload Optimizer は、Red Hat OpenShift、Amazon EKS、Azure AKS、Google GKE を含む Kubernetes のあらゆるアップストリームバージョンをサポートします。

©2020 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

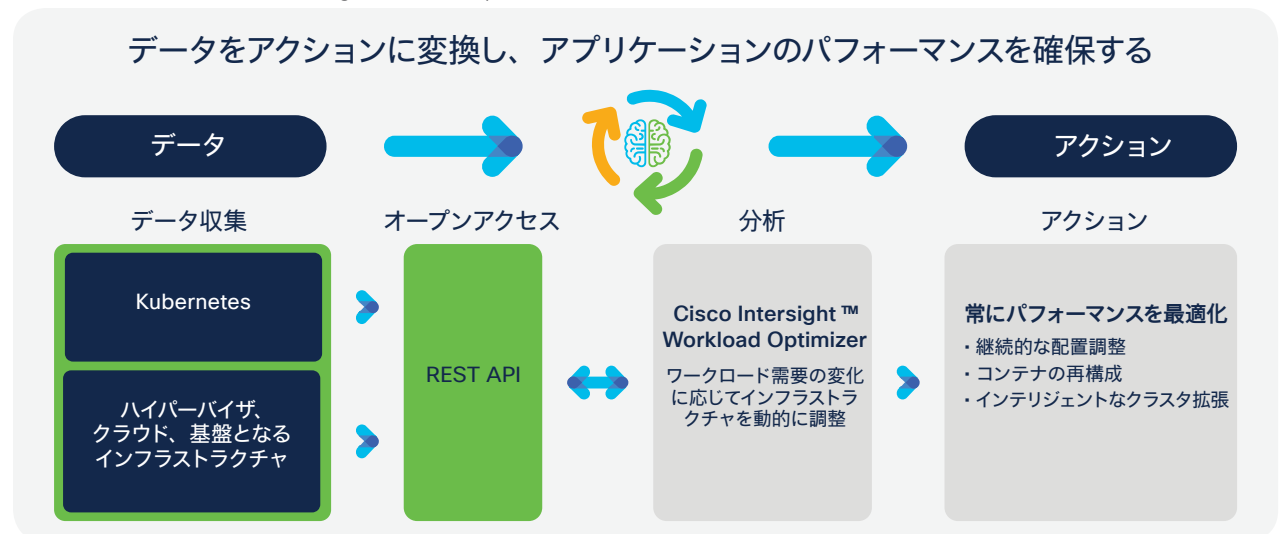
## アーキテクチャの概要

Cisco Intersight Workload Optimizer は、Kubernetes クラスタのコストを最小限に抑え、ビジネスポリシーのコンプライアンスを維持しながら、アプリケーションのパフォーマンスを継続的かつ同時に保証します。Cisco® Intersight Workload Optimizer では、コンテナサイズの動的な調整、ポッドの移動 / 再スケジュール、クラスタの拡張、新しいサービスのオンボーディングに必要なキャパシティプランニングを実現できます。Intersight Workload Optimizer は、ハイブリッドクラウドおよびマルチクラウド環境全体でアプリケーションリソースを管理するための、統合管理プラットフォームです。

## プラットフォームファーストの取り組みを促進

コンテナベースのマイクロサービスの登場により、IT 環境はますます変化が激しく複雑になっています。そのため IT 組織は、コスト効率に優れた高い品質のサービスを提供する手腕が大いに問われています。Cisco Intersight Workload Optimizer を利用すれば、コンテナ化されたハイブリッド / マルチクラウド環境の複雑さに応じて拡張し、プラットフォームファーストの目標をより早く予算内で実現できます。コンテナプロジェクトが増えると管理の煩雑さが増すため、Intersight Workload Optimizer で対応する必要があります。

図 1. アーキテクチャの概要 : Intersight Workload Optimizer と Kubernetes



## 詳細情報

・ <http://cisco.com/jp/go/optimizer>